

誕生学講演会「心身の調和」をめざして



性（生）教育の一環として、外部講師（助産師や誕生学アドバイザー）4名を迎え「いのちのお話」を各学年に実施。命の大切さや尊さを感じるとともに、子どもたち一人ひとりが生まれてきたことが嬉しくなり、自己肯定感を高め、これから自分に起きる心と体の大きな変化を受けとめ、未来へ希望をもつことができるように、発達段階に応じた取り組みを行っています。

【講師紹介と授業学年】

- ①琉球大学附属病院(助産師) 山田忍先生（1・5学年）
- ②助産院ちゅら(誕生学アドバイザー・助産師)
富名腰清子先生(3・4学年)
- ③うえむら病院(助産師) 長谷川さおり先生（2学年）
- ④助産師・思春期保健相談士 笹良秀美先生（6学年）

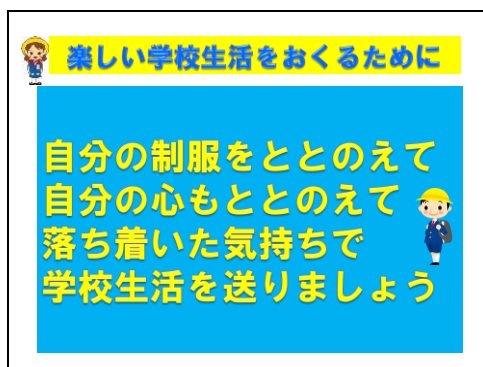


生活朝会「規範意識の構築」をめざして

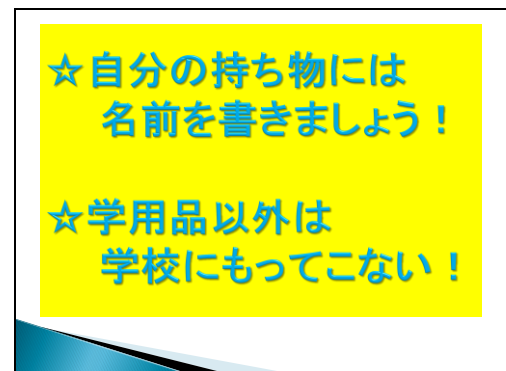
学校生活を安全に楽しく過ごすために、生活委員会と連携しながら、学校生活のルールや制服の正しい着かたなどを全体朝会の場で確認し、全体での共通理解を行っています。

また、校内放送を利用して、校内での拾い物の呼びかけ、人権の日を意識した「ふわふわ言葉をつかいましょう」運動の呼びかけ、廊下の「安全歩行強化月間」の呼びかけなども行っています。

【生活朝会にて確認】



【生活朝会にて確認】



教育相談「心の健康」づくりをめざして

1. 児童一人一人がそれぞれの個性に応じてその人格を育むよう支援を行います。
2. 心の健康づくりの機会（学級・教育相談週間・相談カウンセリング）を設けることにより児童の適応上の問題や問題行動・心理的な悩み・不安を早期発見し対応を行います。

★教育相談週間（年間2回）を設定する。 ★いじめ防止に向けて人権アンケートの実施。

★必要に応じて児童や保護者との相談活動を行う。（各担任・各学年）

★関係機関との連携

（児童家庭課・生活福祉課・児童相談所・適応指導教室・青少年サポートセンター、その他機関）

★スクールカウンセリングのコーディネート

★SC1名・SSW1名・小中アシスト相談員1名